

委員会活動報告

本会議で付託された議案等について、**総務委員会・産業建設委員会・教育厚生委員会・予算審査特別委員会**を開き、審査等を行いましたので、その概要をお知らせします。なお、各議案の内容（ピックアップ）については、一部掲載です。

総務委員会

審査件数4件

●第74号 市長及び副市長の給与に関する条例及び島原市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例【可決】

pick up

国家公務員の給与改定に準じ、市長、副市長及び市議会議員の期末手当を改定する

Q 国家公務員の給与改定に準じるのではなく、地方の実情に基づいて、改めて新たな基準を設ける必要があると思うが、報酬等審議会に一回投げかけてはどうか。

A 本市には、人事院や人事委員会のような機関が設置されていないので、こういった基準で判断するの非常に難しい面がある。県下各市の自治体の状況や国の状況を参考にさせていただきながら改正する必要があると考えている。

Q 特別職報酬等審議会を開催するか開催しないかの判断は、どこがするのか。

A 特別職報酬等審議会については、条例の第2条において、議会の議員の議員報酬の額並びに市長、副市長及び教育長の給料の額に関する条例を議会に提出しようとするときは開催すると規定されている。今回は、直接給料の月額の改正ではないため、市の判断で開催していない。

●第75号 一般職の職員の給与に関する条例及び島原市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例【可決】

pick up

国家公務員の給与改定に準じ、一般職の職員の給与を改定する

Q 若年層の職員の給与月額を大きく引き上げることが目的とされているが、具体的にはどういうことか。

A 若年層に重点をおいて給与月額を平均で1・1%の引き上げを行って、一人当たり、月額最高で1万2千円、最低で千円の増となっている。また、大卒者初任給では1万円、高卒者初任給では1万2千円の引き上げを行っている。

Q 給料表については、国家公務員は10級まであり、他市においても7級、8級が設定されているが、今後、7級制を導入する考えはないか。

A 現状では、課長以上の職が同じ6級に在職している形になっているので、今後はそういったものも整理していく必要があるかと思っている。

●第85号 島原市国民健康保険税条例の一部を改正する条例【可決】

pick up

出産する被保険者を対象に産前産後期間相当分の国民健康保険税所得割額、均等割額を減額

Q 単胎妊娠の場合は4カ月で、多胎妊娠の場合は6カ月と減額の対象期間が違うが、理由は何か。

A 平成31年から始まった国民年金制度においても同様の基準で免除制度が設けられているので、その制度に準じた形で国民健康保険税のほうも減額することになっている。

●第86号 島原市手数料条例の一部を改正する条例【可決】

pick up

新たに追加する事務手数料
・戸籍電子証明書提供用識別符
号の発行 1件につき400円
・除籍電子証明書提供用識別符
号の発行 1件につき700円

Q オンラインで戸籍や除籍の電子証明書を請求できるということは、自宅のプリンターで印刷して、それを証明書として使えるということか。

A 電子証明書については、まだ国から詳細について示されていないところであるが、現在、パスポート申請のための電子証明書について示されている。これまでパスポートを申請する際には、市民窓口サービス課で交付していた紙の戸籍謄本を添付していたが、これからは電子証明書を請求し、パスワードを取得して、パスポート申請の際、パスワードを提出する。パスポートセンターにおいてシステムの端末にパスワードを入力し戸籍情報を取得する形になる。

産業建設委員会

審査件数5件

●第76号 島原市道路占用料条例の一部を改正する条例【可決】

pick up 道路法施行令の一部改正に準じ道路占用料の額を改定する

Q 額の改定が一律ではないが、どうしてか。

A 占用料については、商業地目及び平均地目の道路価格に、国土交通省において調査した民間における地価に対する賃料の割合を基に算出した使用料率を掛けて算出している。使用料率の下げ幅の関係で上がる分と下がる分がある。

●第78号 損害賠償の額の決定及び和解について【可決】

pick up 市内里道での負傷事故について市から相手方に損害賠償金を支払い、和解しようとするもの

Q 九州オルレ島原コース内での事故とのことだが、その経緯について。

A コース内の急な勾配の下り階段を降りようとした際、市が設置した支え木を持ち、負荷がかかったときに木が折れ、その弾みで転倒された。

Q 実費が約3万5千円で慰謝料が50万円近くという事例が、他の自治体でもあるのかなと思う。今回は良かれと思って打った杭に支えを求めて倒れたということでの賠償だが、市内の諸行事の際の参加要項などには自己責任ということを明確に記載しておくべきだと思うが、どうか。

A 賠償保険については瑕疵があるかないかというところである。また、イベントについては負担金をいただき保険に加入する場合もある。いろんなケースがあるので、その時その時のケースで対応せざるを得ないと思っています。

●第79号 公の施設の指定管理者の指定について（島原城、鯉の泳ぐまち観光交流施設）【可決】

pick up 指定管理者に「株式会社 島原観光ビューロー」を指定する

Q 島原観光ビューローは幾らの指定管理料を求めているのか。

A 指定管理料については、市と指定管理者が各年度ごとに協議をして年度協定で定める。指定申請書にある収支のマイナス部分を指定管理料として保証するものではない。

Q 応募は何社あったのか。

A 株式会社島原観光ビューローの1社である。

●第80号 公の施設の指定管理者の指定について（島原温泉ゆとろぎの湯）【可決】

pick up 指定管理者に「株式会社しまばらウエルネッサンス」を指定する

Q 応募は何社あったのか。

A 株式会社しまばらウエルネッサンスの1社である。

Q 現在の指定管理者である島原市堀町商店街協同組合が手を引いた理由は分かるか。

A 応募の有無はその団体が決められることである。

Q 島原城の登閣者数に伴う収入の見込み等について。

A 近年は特にコロナ禍からの回復について、慎重に見極めた中での収入、あるいは今後上がるだろう人件費等を指定管理者のほうで精査し提出をされている。指定管理者選定委員会の中でも十分御理解をいただいているものと思っています。

Q 計画書等には、入場者数の推移や目標などは求めないのか。

A 収支計画についてはシミュレーションとして、入場者を何%増を目指すなど見込みを毎年計算して、提出していただいている。



●第81号 公の施設の指定管理者の指定について（浜の川湧水観光交流施設）【可決】

pick up 指定管理者に「株式会社 玉乃舎」を指定する

Q 応募は何社あったのか。

A 株式会社玉乃舎の1社である。

Q 計画書にある土地賃料50万円は何の費用か。

A 銀水に係る駐車場の賃料である。銀水周辺に市の駐車場はないので、必要に応じて指定管理者が駐車場を借りている。

Q 収支はプラスの計画なので、引き続きゼロ円で請け負われるのか。

A 御質問のとおりである。

教育厚生委員会

審査件数 4 件

●第77号 島原市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例【可決】

関係法令の一部改正に伴い、所要の整備を図るため、この条例を改正する

pick up
Q 対象の施設はどこか。
A 市内の対象施設としては、保育所と認定こども園になる。

●第82号 公の施設の指定管理者の指定について（島原図書館、有明図書館）【可決】

pick up
指定管理者に「一般財団法人島原市教育文化振興事業団」を指定する

Q 現在の指定管理者である教育文化振興事業団のほうの採点が高かった理由は、どういうことが考えられるか。今回初めて二者から応募があり、それぞれの特徴があると思うがどうか。

A 採点については、教育文化振興事業団のほうが高回るという結果であり、維持管理面、経費の縮減というところで差がついた結果となっている。教育文化振興事業団は自主事業などが、もう1者は人材育成や研修制度などに特徴があったと思う。

Q 島原図書館と有明図書館を別に分けて指定管理の募集を行えば手が挙がることもあるかと思うが、現在、両館が連携を取られている部分はあ

るのか。
A 島原図書館、有明図書館は互いに連携し、図書の貸し出し、返却を一体的に行えることや、休館をずらして毎日図書館を利用いただけるようにしている。

●第84号 令和5年度島原市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）【可決】

pick up
予算の総額を歳入歳出それぞれ65億2564万1千円と定める

Q 県支出金返納金は、令和3年度の国民健康保険税減免に係る特別調整交付金及び令和4年度の保険者努力支援交付金事業に係る精算返還金と

あるが、この精算返還金が発生したのは、どういう事情があつてからなのか。

A 国保税の減免については、令和3年度の国保税減免になるが、想定したよりも減免申請件数が少なかったため、その差額を返還しようとするものである。

保険者努力支援交付金については、事業申請を当初、1800万円としていたが、コロナ禍ということもあり事業の縮小や中止、そういったことなどがあり返還金が生じたものである。

●請願第3号 健康保険証の廃止をしないよう求める意見書を政府に送付することを求める請願について【不採択】

Q 国としては、マイナンバーカードに幾つかの機能を持たせて国民に利用していただくことを目的にされているが、公金受取口座の誤登録などは、マイナンバーカードが悪いのではなく行政側の受付の間違いかと思う。マイナンバーカード自体が誤登録などを起こす原因のような受け止め方をされている気がするが、いか

A（紹介議員） 紐づけや受付時のミスはあるかと思う。この請願は、そういうカードに保険証の機能を持たせるという危うさを感じる方もいるので、一律に現行の保険証をなくして一本化することに同意できないという気持ちなのではないかと思う。

Q 請願に関して、保険証とマイナンバーカード両方を使うという趣旨の内容か。

A（紹介議員） 結果的にそうなるが趣旨は、健康保険証を廃止しないほしいという一点である。

【反対討論】 個人情報を守るための請願とのことだが、個人情報を守るため、逆にマイナンバーカードと一緒にしたほうがいいと思うので請願に反対する。

【賛成討論】 保険証を使用をされる方は高齢の方々もおり、マイナンバーカードをお持ちでない方もいる。資格確認証の発行と書かれているが、もつと議論すべきところがたくさんあるのではないかと思う。保険証を廃止せずに今後も必要と思われる方には続けていく。そういったことを政府に求めていくことに対して賛成する。

予算審査特別委員会

審査件数1件

審査に当たっては、まず常任委員会を単位とする各所管の分科会からの審査報告を行い、その後、総括質疑を行いました。

●第83号 令和5年度島原市一般会計補正予算(第6号) 【可決】

予算の総額に歳入歳出それぞれ11億730万8千円を追加し、予算の総額を264億1579万8千円とするもの。

pick up (歳出)

旧れいなん会館の土地及び建物売却収入の積立	3183万8千円
農地集積・集約化対策事業費補助金	409万9千円
環境保全型農業の取組推進のための農業機械導入に対する補助金	1041万6千円
小・中学校施設の修繕費	900万円
島原温水プール整備経費	8億1588万円

Q 旧れいなん会館で売却したのは土地と建物のみか。

A 今回売却したのは土地と建物のみであり、中にある物品は全て耐用年数を超えており、処分するにも処分費用がかかるため、現状有姿という形で、そのままの状態で購入に引き渡した。使用されるか処分されるかは買主が判断されることになる。

Q 一般廃棄物収集運搬業務について、何社と契約しているのか。

A 現在の受注者は島原市環境事業協同組合であり、市内の一般廃棄物収集運搬業許可業者の7業者で組織された協同組合である。市民の生活に直結していることから、安定的な収集運搬をしていただくため、一般廃棄物収集運搬業許可業者で構成された組合に発注している。

Q ながさき農林業グリーン化総合対策事業は機械の導入だと思うが、何割の補助があるのか。

A 肥料散布機19台とマニアスプレッダ3台の導入を計画されているが、補助率については県が3分の1以内、市が10分の1以上となっており43%の補助がなされ、57%が個人負担である。

Q 島原温水プール整備経費の補正の内容について。

A 補正予算で計上している経費については工事本体の部分だが、3か年度の継続事業としており温水プールの建設工事の事業費が2億3970万円、監理業務委託等として3903万8千円を全体で見込んでいる。令和5年度は本契約、令和6年度からは霊丘公園グラウンドの造成あたりから始まる。工事に入り令和7年度秋頃のオープン予定である。

Q 子育て応援新入学児童ランドセル支給について、令和6年度で初めて実施し、保護者アンケートを取り使用実態とか子供たちの使い方とか、試行錯誤で定着するまでにはしばらく時間がかかると思うが、その辺はどうなのか。

A 今年度で準備しているものは、令和6年4月に入学する児童への支給になる。支給後にアンケート等を取り、ランドセルの状態や感想等を聞かせてもらいながら、改めて検討したいと思っている。耐久性についてもその使用頻度や状況を見ながら改良すべきところは改良していこうと考えている。



令和6年度新入学児童へ支給されるランドセル

※第87・88号議案は委員会付託なし

●第87号 令和5年度島原市一般会計補正予算(第7号) 【可決】

予算の総額に歳入歳出それぞれ4億7888万8千円を追加するもの。

pick up

物価高騰による負担増を踏まえ、低所得世帯に対し、生活支援のため、1世帯当たり一律7万円の給付を行う

●第88号 令和5年度島原市一般会計補正予算(第8号) 【可決】

予算の総額に歳入歳出それぞれ6014万5千円を追加するもの。

pick up

原油価格高騰の影響などにより、厳しい経営状況にある公共交通事業者等や貨物自動車運送事業者に対する事業継続のための支援を行う

決算審査特別委員会

●第69号 令和4年度島原市一般会計歳入歳出決算【認定】

pick up	
歳入決算額	257億6057万6257円
歳出決算額	249億7489万3028円

審査に当たっては、市長から提出された「決算の概要」、「主要施策の成果説明書」、監査委員から提出された「決算及び基金運用状況審査意見書」などを参考にしました。

Q 庁舎管理経費約5900万円について、今後も同じ額くらいで推移するのか。

A 昨年度から入札方法の見直しなどを行い、減額に努めている。コストが大幅に増加しない限りはこの額で推移するよう努力してまいる。

Q 町内会の枠組みの見直しをする必要があると思うがどうか。

A 今後、少子高齢化が加速化する中、現在の町内会においてもあらゆる角度から検討する必要があると考えている。

Q しまばら結婚サポート事業の実績はどうか。

A 成婚数は5組である。

Q ふるさと納税一部事務委託料について、将来的には島原観光ビューローに全部を委託するという説明を島原観光ビューロー設立時に受けており、当初の計画と違う方向で進んでいる。島原観光ビューローが存続していくためには委託する必要があると思うがどうか。

A 寄附管理と配送管理の業務を委託している結デザインは、ITに詳しい人材を中心に会社全体で60人規模の事業所である。島原観光ビューローの体制が構築できれば、委託の見直しについて検討できるものと考えている。



ふるさと納税返礼品の一部

Q 生活保護費について、生活保護の開始や廃止の入れ替わりの内訳を具体的に教えてほしい。

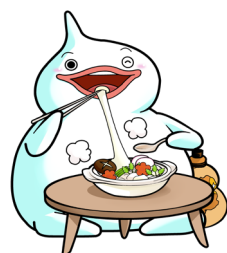
A 生活保護廃止の令和4年度の主なものが死亡が18件、転居が4件、働きの収入増が3件、施設入所が3件となっている。一方で開始も43件あるので、その分が入れ替わっている。

Q 保育士等処遇改善臨時特例事業について、どのぐらい職員に恩恵が出ているのか。今後も続くのか。

A 保育士等に大体3%の上乗せでおおよそ9千円ということで国から通知がきている。本事業は令和4年2月から開始し令和4年9月までの特別な事業である。令和4年10月からは教育保育給付費に上乗せされ継続されている。

Q 公衆便所清掃業務仕様書の項目に天井、壁、柵、扉等の埃、蜘蛛の巣を除去することと記載されており実際にクリアされていないのではないのか。清掃する箇所が多すぎて、払っている委託料ではできない表れではないかと思うが、改善する方法はないのか。

A 例えば、労務単価を上げて設計額を高くしたとしても、競争入札で落札額は低くなる。方法としては、最低制限価格を設けるしかないと考えている。



Q 狂犬病予防・動物保護管理経費について、犬を飼っている人たちが連れてきて注射を打ったりすることだと思うが、登録件数は出ているが頭数は把握できているのか。

A 主な経費は、野犬捕獲の作業員の人件費であり550万円程度である。把握している犬の登録は1493頭である。

Q シルバー人材センター運営費補助金について、この補助金と事務手数料との関係はどうなっているのか。

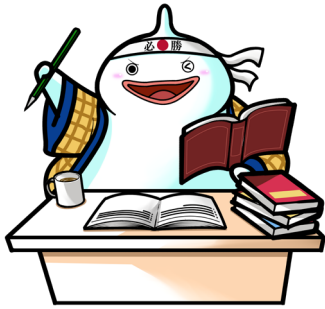
A 受注された際に、シルバー人材センターの事務費が10%から21%の間で加算され契約額が決まる。その事務費はシルバー人材センターの運営費となり、市の補助金は運営費に対する補助である。

Q 県営水産環境整備事業負担金については、海底耕耘作業が主な内容になると思うが、もっと範囲を拡大したり回数を増やすなど、漁業者からの要望は出ていないか。

A 海の環境整備は、水産資源の増大にとっても大切な役割を果たすものだと思う。この事業の実施については、島原半島3市8漁協で組織する有明海栽培漁業推進協議会から、今後事業が継続していけるように国のほうに要望している。

Q 島原半島地域食肉センター整備事業負担金はいつまで続くのか。また、牛を処理した実績はあるのか。

A 令和6年度までの負担となっている。また、牛については、約1200頭の実績があり、老廃牛を処理して食肉として販売されている。



島原城大手門市

Q 大手門市について、令和4年度はコロナ禍の中で開催し大変賑わった事業である。令和5年度はコロナが開けて色んなイベントと重なっている。イベントの集約の管理をしていただきたいと思うがどうか。

A イベントを集中してやった方が効果上がるのか、もしくはブツキングさせてはいけないものも今後調整をしながら、各団体と連携を図りながら開催を検討していきたい。

Q スポーツキャンプ等誘致補助金455万8千円について、沢山の団体が利用されているが、費用対効果はどうか。

A 令和4年度は延べ1万人程度の宿泊者数であり、観光消費額に換算すると一人あたり2万円から2万5千円ぐらいになるので、相当な効果があっていると感じている。

Q 島原城土地借上料について、島原城の中にある民有地を以前から買収に向けて努力するよう話があった。築城400年に向け、市としてどのような取組をしてきたのか。

A 現在はまだ借りている状況にあるが、今後、島原城を一体的に管理するうえでは市の所有とすることが相応しいと思っている。ただ、購入の時期や国指定の方向性も含めて、具体的に検討する必要がある。

Q ゆとろぎの湯の指定管理料は年々増えている状況である。この予算を毎年かけて運営するのか。温泉があるホテル等に受け皿になっていたなど、早めに議論をしてほしいがどうか。

A これまではコロナの影響もあり、利用者がこれから増えるかどうか、また、施設も老朽化し改修費用等も多くなってきた。こういった運営が望ましいか、今後検討が必要な時期に入っていると考えている。

Q 電線共同溝整備工事は島原城周りの電線地中化だと思うが、金額の内訳について。

A 電線地中化だが、東城内線ほか電線共同溝整備工事として、国道から中町まで延長26メートルで約2500万円、中町から上の町までの縦道が延長131メートルで約3300万円かかっている。

Q 白土湖管理経費について、鯉が藻に挟まれて泳げていない状況を目にした。せめて湖が見えるような状況で、水草の除去をしてもらいたいと思うがどう考えているか。

A 白土湖の藻の管理で藻刈船をリースしている。それに伴いシルバー人材センターで藻刈り作業を週に2回、基本的には水曜日と木曜日に実施しているところである。夏場は、どうしても藻の繁殖力が強く作業が行き届かないところがあるが、今後の状況を踏まえながら新たな方法がないか検討しているところである。



出初式

Q 新山本町線整備事業について、二小下の白土湖から上ってくる霊南山ノ神線と交差し令和4年度の完成ということである。計画路線では新山本町線がつながると思うが、位置関係はどうか。

A 新山本町線については、令和4年度の3月13日に上の原工区として霊南山ノ神線まで供用を開始している。その後の整備としては、第二中学校の職員の駐車場になっている海側の駐車場を通って、緑町の親和町湊広場線と安徳新山線の交差点までつながる計画である。

Q 土地を借用している分団はどのくらいあるのか。

A 24個分団のうち、7個分団が借用した土地に詰所を建てている。

Q 各分団の団員が不足するようなことがあれば合併させたりと検討しないといけないと思うがどう考えているのか。

A 令和3年、4年に消防審議会を開き各分団の統合を今年から5年後を目途に24個分団から20個分団への統合を考えている。

Q ICT推進事業経費について、各学校によってタブレットを持ち帰っている学校とそうではない学校とあるようだが、実態はどうか。学校側として統一した方針を出してもらいたい。

A 昨年度から持ち帰る際のマナーやルールを各学校で取り決めて、徐々にだが持ち帰りが進んでいる。GIGAスクールに関する研修会等も定期的に行っているので、さらに持ち帰りが進んでいくように努めていきたい。

Q 九州学生駅伝大会開催費補助金について、財源措置はどうか。

A 市町村振興協会が助成する事業があり、宝くじの収益金を基金として積立て、県内の市町に配分するコミュニティ活性化支援事業において、300万円の支援をいただいている。残りの分はふるさと納税を充当している。



九州学生駅伝大会

Q 「夢の教室」講演事業について、新型コロナウイルス感染症の影響によりオンライン形式で行われたということだが、事業費180万円の使途目的はどうか。

A 夢先生の講師料がメインだが、令和4年度から新たに中学2年生も対象にした分が増えている。

Q 火葬場使用料の収入はどこから入るのか。また、万が一全く炉が使えなくなった場合の計画はあるのか。

A 使用料については市内の方は無料であるが、市外の方が使用される場合や市内の方でも改葬をされる際は料金を徴収している。また、万が一炉が使えなくなった場合は雲仙市、南島原市の両市と連携を取りながら対応することで確認をしている。

Q 公営住宅使用料に限らず、長期に計上される収入未済額は不能欠損処分をすることも考えてはどうか。

A 無駄に引き延ばすだけでは、事務経費や人件費、また不要な時間も取られる。一方で公平性の観点から、簡単に時効を完成させるのもどうかというところもあるので、これに限らず市税も含めて十分に検討しながら対応していきたい。現在、内部で債権管理条例の制定について検討している。

Q オラレ島原事務協力費受入金とは何か。

A 島原港ターミナルビルにボートレース大村の場外発売所オラレ島原を設置しており、そこでの売り上げに対して2%の収入が島原市に入ってきている。